

令和7年度 新潟大学工学部同窓会 悠久会全国総会 「産業のはじまりの地、名古屋総会」のご案内

東海支部長 高橋 正則（電気 S62 卒）

実行委員長 内堀 勝利（電気 H12 卒）

悠久会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

新潟大学工学部創立 101 周年の悠久会全国総会は、横浜で神奈川支部にて実施されました。

令和7年度全国総会は、産業のはじまりの地、名古屋で東海支部にて開催させていただきます。

開催日は令和7年6月28日（土）と29（日）、会場は名古屋駅前の名鉄グランドホテルにて行います。東海支部での全国総会の開催は、平成17年度の愛知万博総会以来20年ぶりになりますが、名古屋中心部ではじめての開催となり、通称は「産業のはじまりの地、名古屋総会」といたします。

名古屋は、脈々と続く由緒あるものづくりの地です。絹織物から織機産業、そして自動車産業の誕生もこの地からはじまりました。歴史的にも常に新しいビジネスを生み出し続けてきた名古屋は、ものづくりの地であると同時に、産業がはじまる街でもあるのです。今回は、講演会や当日の懇親会、翌日の観光でもその名古屋らしさを存分に感じて楽しんでいただけたらと思います。

名古屋の地で旧交を温めて、次の100年への活力を得る機会になれば幸いです。

○日時・次第：令和7年6月28日（土）

13：00～14：15 支部長会

14：30～15：30 講演会

15：45～16：45 理事会・総会

17：00～19：00 懇親会

19：00～ 二次会、クラス会等

○会場：「名鉄グランドホテル」（支部長会・講演会・理事会/総会・懇親会）

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目2番4号（JR名古屋駅徒歩5分）

TEL：052-582-2211

○観光：令和7年6月29日（日）

トヨタ産業技術記念館（ホテルからバス等手配し、2.1km、約10分）

○参加費：全国総会・懇親会：

本人12,000円、同伴者10,000円、令和4年～7年卒の会員本人は1,000円

宿泊：シングル17,600円、ツイン33,100円（朝食付）

観光：4,000円（昼食込）

○参加申込み：同封の振込用紙またはQR決済にて申込みをお願いいたします。

申込み締切日：令和7年5月16日（金）

取消し締切日：令和7年6月13日（金）

《講演会》

元トヨタ自動車㈱ ALTEZZA/初代 Lexus IS チーフエンジニア 片山 信昭様（精密 S 4 5）から
「新車開発(100 億超 2 年超)の Project Management (プロマネ)」と題して講演頂きます。

近年、国内大プロジェクトでの予算の大幅超過・度重なる大変更等大きな問題となっております。
トヨタ自動車(株)では長年粛々と実践している新車開発体制が有り、進化し、現在も継続されています。その 1 例として片山氏の担当した車両での事例を紹介し 皆様のご参考にして頂ければ幸いです。

《二次会》

二次会・クラス会向けに以下のプランをご用意する予定です。予約が必要のため、グループやクラス会名、人数、代表者を、東海支部以下連絡先へ直接メールまたは電話で、5 月 23 日（金）までお願いいたします。名鉄グランドホテルの 18F スカイラウンジ 203 にて、19 時～21 時、お一人 3,500 円程度で、飲み放題とおつまみをご用意する予定です。

連絡先：高橋正則宛 電子メール takahashi1013@gmail.com 携帯電話 090-6465-8493

《観光》トヨタ産業技術記念館

トヨタグループ発祥の地で、大正時代の工場を産業遺産として保存しながら、近代日本の発展を支えた繊維機械と現代を開拓し続ける自動車技術の変遷を、本物の機械の動態展示や実演で体験できる博物館です。豊田喜一郎氏の生誕百年にあたる 1994 年 6 月に、「研究と創造の精神」と「モノづくり」の大切さを、次の世代を担う若い人々をはじめ、広く社会にお伝えすることを設立の原点として開館されました。現在は「モノづくりの歴史から未来を展望する学びの館」をミッションとして、「技術の変革と産業の発展が未来を築く」ことを館全体で表現し、持続可能な社会づくりへの貢献を目指す取り組みをガイド付きでご案内させていただきます。

9:30：名鉄グランドホテルから、バス等で移動（2.1Km、約 10 分）

10:00-11:45：記念館ガイドツアー

12:00-13:00 記念館で昼食

13:00-13:30 バス等で名古屋駅へ移動、現地解散



自動車館



トヨタの自動車づくりをさまざまな角度から紹介しているのが、この自動車館。延べ7,900平方メートル。大きな体育館に、自動車工場がまるごと入った感じ。「自動車事業創業期」「時代を見据えた車両開発」「開発技術」「生産技術」「豊田喜一郎とは？」5つのゾーンから構成しています。映像やボタン操作で動く本物の機械とカットモデルも多いので、動きを確認したり、音で実感を深めたり、手と目と耳を総動員して、さあ楽しみましょう。



繊維機械館



一歩足を踏み入ると、大正・昭和初期の紡織工場に思わずタイムスリップ。約3,468平方メートルもの広々とした空間は、大正時代に建てられた紡織工場で、柱や梁や赤レンガの壁をそのまま使用しています。展示場には紡ぐ・織る初期の道具から機械、さらに現代のメカトロ装置の繊維機械まで約100台を一堂に展示。説明と実演によって、技術の進歩の様子が手に取るようにわかります。スタッフによる実演で、糸を紡いだり、布を織るところを目の前で見ることができ、まさに本物の「モノづくり」を体感できます。



産業のはじまりの地、名古屋を満喫できますよう企画しておりますので、ふるってご参加ください。よろしくお願いいたします。以上。

令和7年の全国総会でもQR決済による参加費納入を導入いたします。

QR決済をご希望の方は、スマートフォンで以下のQR決済用二次元バーコードを読み取り、必要な情報を入力の上決済ください。（お支払いはクレジットカード払いになります。）郵便局に行かなくても参加費納入ができますし、決済時に本人の手数料負担はありません。「はじまり」が本総会のテーマですので、簡単便利手数料なしのQR決済をお試しください。よろしくお願いいたします。

